

# 平成 30 年度第 1 回利用者会議(体育室利用)議事録

平成 30 年 7 月 30 日

大正地区センター

開催日 : 平成 30 年 7 月 21 日 (土) 13:00~13:50

場 所 : 大正地区センター 第一会議室

出 席 : 団体 : 2 団体、 個人 : 6 名

大正地区センター : 大内 (館長)、齋藤 (副館長)、富山 (副館長、記録作成)

資 料 利用者会議 レジメ

センター利用状況について . . . 資料 1

予算遂行状況 . . . 資料 2

事業運営について . . . 資料 3

センターまつりについて . . . 資料 4

自主事業計画 . . . 資料 5

事業概要 . . . 資料 3-1

(参考資料 会議欠席の方からの提案メモ)

---

## ・館長挨拶

本日はお暑い中お集まりいただきありがとうございます。まずは、主に体育室をご利用の方にお集りいただいた会をこれから開催します。その他の部屋をご利用の方の会議はこの後開催します。いつもセンターをご利用いただきありがとうございます。皆様からの活発なご意見をお願いいたします。

## 議事

### 1. 大正センター利用状況 (資料-1)

### 1-1. 利用者数推移

大正地域の人口は約 4 万人。ここ数年この数値はほとんど変化がありません。大正地区センターの利用者は昨年度、初めて 10 万人を超え 104,053 人でした。地域の方が一人平均 2.6 回利用されたこととなります。これは横浜市の地区センター平均利用状況とほぼ一致します。年齢分布では、ここ数年の傾向として中学生以下の子どもの割合が増えています。

### 1-2. 部屋稼働率推移

平成 30 年度 6 月までの平均稼働率は 49.7%です。ここ数年 50%台で推移していたことに比べ、若干低い数値となっています。その原因を探るべく分析したものが 3 ページ下にあるグラフです。1 サークル平均月 2 回弱利用されています。利用団体数の減少も原因のひとつと考えられますが、今後の傾向を注視します。

平成 29 年度と比較した場合、部屋別では体育室の稼働率は上がっているものの、他の部屋に関しては減少傾向です。時間別で見てもいずれの時間帯も減少しており、対策を講じる必要があると思っています。

## 2. 予修遂行状況 (資料-2)

### 2-1. 修繕費実績・計画

消防設備、排煙窓（消防法上、火災発生時に必要な窓）、トイレ扉修理、大正団地側に敷地を超えて迫り出していた樹木の伐採につきましては、すでに実行済です。また、駐車場に植えられていた 2 本の桜の大木は幹の腐食が進み、倒木の恐れがあったため伐根しました。長い間私たちを楽しませてくれていた桜を切ることは残念なことでしたが、伐採して初めて、予想以上に腐食が進んでいたことがわかりました。尚、これに掛かる経費は区役所の負担です。

### 2-2. ニーズ対応費実績・計画

ニーズ対応費は利用料金収入の 1/3 を充てることになっています。今年度の収入見込み 420 万円に対しニーズ対応費は 140 万円となります。和室の畳表替えと卓球台 1 台の入れ替えは既に実施しました。その他の実行計画は表のとおりです。これ以外にもご要望があれば、お申し出ください。全てを実行できるとは限りませんが、可能な限りご要望にお応えしたいと思っています。

#### ■ 質疑応答

◆体育室のエアコンに関して検討できませんか？

→ 区へは何度か話をしていますが、高額な費用がかかることから、優先順位や予算の都合もあり俎上にも載っていないようです。

◆エアコンが無理なら、遮熱効果のある塗料を屋根に塗布することも一案ではないでしょうか？ 電気代等の維持費も発生しません。

→ 効果のほどはすぐにはわかりませんので確認してみます。要望が寄せられていることを区へ話します。

### 3. 事業運営について (資料-3)

「居心地の良い地域の居場所」を目指し、様々な事業に取り組んでいます。大正地区センターだけではできないこともあることから、地域の皆さんと協力しながら進めていきます。特に原宿地域ケアプラザ、深谷俣野地域ケアプラザをはじめ他の施設とも連携しながら新たな取組みを検討します。一例をあげると、だれでも集い一緒に楽しく食事のできる「地域食堂」を実施に向けて検討中です。

資料 3-1 事業概要に平成 29 年度実績、30 年度計画を記載していますのでご覧ください。

- ・卓球、バドミントンの自主事業や大会は、それぞれの団体の方々の協力を得ることにより開催することができています。
- ・体育室個人利用時間に、小中学生や家族で利用できる優先枠を設けることを検討しています。
- ・戸塚図書館と連携して「0 歳からの絵本に親しむ講座」を開催します。
- ・「井戸端会議」は、コーヒーを飲みながら皆さんと一緒に話をしませんかという取組みです。昨年好評であった蓄音器コンサートは今年も開催します。
- ・アンケートはサークルの活動状況について何う予定です。
- ・インターネットによる部屋予約申込はこの秋の運用開始を予定しています。応当日抽選から 1 か月分まとめた予約に変わります。
- ・明治学院大学との共催をはじめとした、ボランティア事業も種々取組みます。

#### 3-1. 運用ルール変更 (提案)

- ① 団体登録の精査 (二重登録サークルの抹消)

応当日抽選の当選勝率を上げるため、重複登録をしている団体が、特に体育室、音楽室利用団体に見受けられます。この状況は好ましい状態ではないとの共通認識でした。インターネット予約運用開始までに、精査させていただきますので協力をお願いします。

② 体育室、個人利用時間帯に優先枠を設けます

小中学生、家族（日祝日：小学生以下の親子等）が、優先利用できる時間帯を設けたいと考えています。同協会に属する東戸塚地区センターでは7月より同取り組みを開始しています。大正では卓球台10台のうち5台を優先利用とし、子どもの利用がない場合は、一般利用可と考えています。皆様のご意見をお聞かせください。

◆火曜、木曜の夜間の利用(個人)は多いのでしょうか？

→混雑はしていませんが、利用されています。

◆団体の利用ができない（抽選に当たらない）のであれば、火曜、または木曜を団体利用の時間にすればよいのではないのでしょうか？

→夜間利用の団体からそのようなご要望があれば検討しますが、今のところそのような話は聞いていません。

◆優先の日は、一般利用で使えるどうかわからないけれど、とりあえず来館する必要があるのですね。

→10台すべてを優先利用にするわけではなく、5台は一般利用用です。

◆優先台は2～3台でも良いのでは？

◆優先利用できるのは、土曜は小中学生、日祝は家族 と案には書かれていますが、両日共 小中/家族 の優先利用としてはいかがですか。

◆バドミントン、卓球 それぞれで優先利用を許可するのではなく、優先は1人(1家族)1回までとしてはどうですか？

◆個人利用のルールですが、定時の抽選ではなく、空いた台を次の希望者が利用するといったような方法はとれませんか？ 【A】

◆混雑時には台が空くことはないので、抽選は必要だと思います。

◆【A】は下泉センターで運用されているルールです。現行ルールとこの案のどちらが良いかは、人によって判断が分かれると思います。

→いろいろなご意見ありがとうございます。個人利用のルールについては引き続き考えていきたいと思っています。尚、今回提案した優先枠の件につきましては、ご理解いただけそうですので、改めて掲示しますのでご協力お願いいたします。

今日の会議に欠席のバドミントンサークルより、ご意見をいただいておりますのでご紹介  
します。 別紙参考資料(団体登録の厳密化、同一種目競技の月の利用回数制限、登録  
人数による利用面数制限、卓球教室開催日について)

### 3-2. 今年のアンケート (案)

サークル活動の状況を中心とした設問のアンケートを実施する予定です。

### 3-3 ボランティア事業 (平成 29 年度)

昨年度、ボランティアの方々の協力を得て実施した事業の紹介をまとめてあります。卓  
球、バドミントンの自主事業につきましても、今日ここにいらっしゃる方々にも講師と  
して協力いただき開催することができています。ありがとうございます。

## 4. 大正地区センターまつりについて (資料-4)

平成 30 年 12 月 1 日(土)、2 日 (日)

## ご要望・ご意見・ご質問

◆体育室利用に関する様々な問題を解決するには、お金はかかりますが中庭に増築すれば良  
いではありませんか？ 区役所に何度も訴えていくことが必要と思います。

→ご提案として伺っておきますが、センターとしてお金の問題は大きなことです。

## 最後に

今日はありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

以上